

課題番号	1	分野名	造林	予算区分	国庫・県単
研究課題名	花粉症対策品種の種苗生産に関する試験				
担当者名	金田 佳隆		研究期間	平成20～24年度	

目的

花粉症対策品種として、これまでに選抜された少花粉・無花粉品種種苗の需要増大に対応するため、ミニチュア採種園方式による種子生産の早期増産と安定供給，低コスト化を図ることとし，採種園管理の改良手法について検討する。

方法

少花粉スギのミニチュア採種園管理

平成18年度に造成した2号ミニチュア採種園において，着果促進のため平成24年7月中旬に濃度100ppmのジベレリン溶液を葉面散布した。また，平成23年度に着花促進処理をした1号ミニチュア採種園（27品種77本）及び4号ミニチュア採種園（26品種113本）の母樹について，個体ごとの採種量や品種別の発芽率等を調査した。

1号～3号ミニチュア採種園について，樹高2mで断幹するとともに樹形誘導のため整枝剪定を実施した。

結果概要

少花粉スギのミニチュア採種園管理

採種量は1号採種園が7.3kg，4号採種園が1.0kgであった。

各採種園の母樹1本当たり採種量，種子100粒重量及び発芽率は表-1，2のとおり。

4号採種園は，造成後初めての採種で母樹がまだ小さいため，1本当たりの採取量は少なかった。

表-1 1号ミニチュア採種園の母樹1本当たり
採種量，種子100粒重量，発芽率

品種名	採種量 (g)	100粒重 (g)	発芽率 (%)
南会津4	13.8	0.19	2.8
東白川9	97.6	0.23	5.8
河沼1	141.3	0.19	6.8
坂下2	106.8	0.14	4.5
上都賀9	147.4	0.15	3.8
南那須2	198.3	0.27	6.3
利根3	134.6	0.28	10.3
利根6	96.3	0.15	10.3
北群馬1	84.5	0.20	7.5
群馬4	148.2	0.15	11.3
群馬5	66.4	0.18	8.5
多野2	140.3	0.21	4.8
多賀2	124.3	0.27	8.0
多賀14	121.6	0.14	7.0
那珂2	56.2	0.18	2.3
那珂5	65.5	0.21	33.5
久慈17	138.8	0.28	9.3
比企1	138.0	0.18	13.8
比企13	101.3	0.23	5.0
秩父県5	107.7	0.17	6.3
秩父県10	82.0	0.32	8.8
西多摩2	20.1	0.22	6.8
西多摩3	27.9	0.21	5.8
西多摩14	31.9	0.19	4.3
吉田103	27.7	0.16	4.0
鯉沢17	12.8	0.19	9.3
下高井24	48.1	0.20	4.3

表-2 4号ミニチュア採種園の母樹1本当たり
採種量，種子100粒重量，発芽率

品種名	採種量 (g)	100粒重 (g)	発芽率 (%)
南会津4	2.8	0.11	1.3
東白川9	7.2	0.22	2.5
河沼1	0.4	0.17	2.3
石川1	7.4	0.18	1.8
坂下2	1.9	0.10	3.3
上都賀9	6.5	0.15	1.8
南那須2	2.4	0.15	4.3
利根3	6.5	0.19	3.0
利根6	32.2	0.15	2.5
北群馬1	14.0	0.14	4.0
群馬4	83.0	0.13	7.3
群馬5	0.9	0.15	4.3
多野2	10.0	0.16	4.3
多賀2	21.6	0.30	2.0
多賀14	3.6	0.19	4.0
那珂2	6.6	0.16	1.8
那珂5	2.7	0.14	6.8
久慈17	10.1	0.18	1.5
比企1	22.7	0.14	9.0
比企13	4.5	0.16	2.8
秩父県5	1.4	0.13	7.3
秩父県10	2.1	0.54	2.8
西多摩2	4.7	0.15	6.3
西多摩14	1.0	0.14	2.3
吉田103	5.3	0.16	4.0
鯉沢17	2.8	0.10	1.5